

看護職員教育研修

ACTyナースver.2

コース名		到達目標
レベルI		看護実践に必要な基本的能力を習得する。
レベルII		①根拠に基づいた看護を実践する。 ②後輩と共に学習する。
レベルIII		①個別性を重視した看護を実践する。 ②看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる。
レベルIV～V	プリセプター研修	新人看護師の特徴を踏まえ、教育的関わりを通して、新人看護師の育成を支援できる能力を養う。
	リーダーシップ研修	リーダーの役割を理解し、リーダーシップ能力を養う。
	看護研究研修	看護実践を実現するための知見・論理を追究する態度を養い、研究の基礎的能力を高めることができる。
	皮膚排泄ケア研修	スキンケアに関する基本的知識・技術を身につけ、科学的根拠に基づいた皮膚トラブル予防とケアの実際を学び、看護実践に活かすことができる。
	キラリナース研修	専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなることができる。
	看護倫理研修	質の高い倫理観に基づいた、質の高い看護が提供できる 1. 倫理的問題の解決に向け、権利擁護に向けた行動をとることができる 2. 高度かつ複雑な看護を必要とする患者および家族に対し、適切な説明と助言を行い、意思決定の支援をすることができる
	ジェネラリスト研修	自分の看護を振り返り、改めて看護の本質や奥深さを感じ、自己の看護感を深めることができる。
療養介助専門員研修		他職種との連携のもと、医療チームの一員として責任を持った療養介助専門員の業務が遂行できる。
療養介助員研修		医療チームの一員として、看護師の指導のもと安全に療養介護業務ができる。
業務技術員研修		医療チームの一員として、基本的態度を身につけるとともに、看護の確認のもと安全に看護補助業務ができる。

南九州病院 看護職員の能力開発(研修)体系図

専門看護研修

看護系大学院
・診療看護師(JNP)
・専門看護師

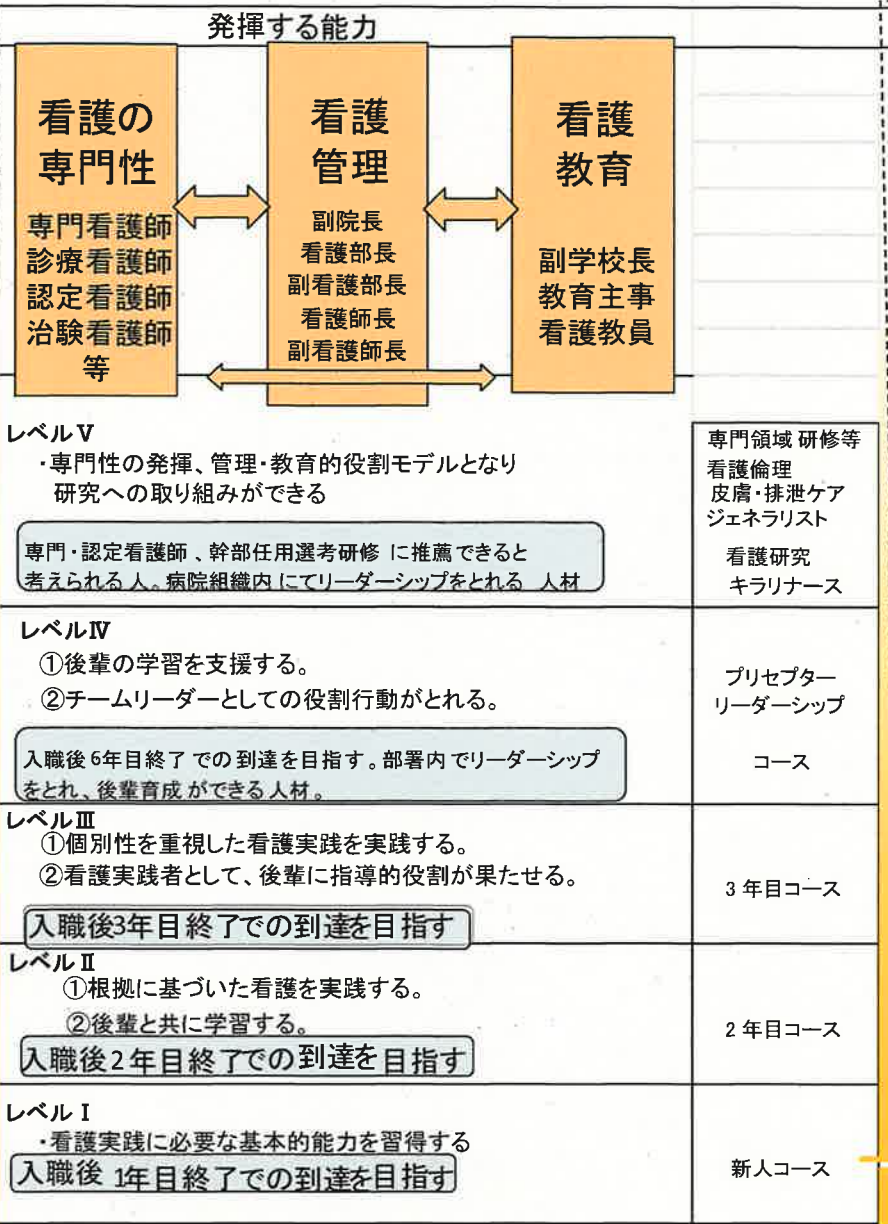
認定看護師養成課程
・感染管理
・がん性疼痛看護
・皮膚・排泄ケア看護等
*年度によって実施内容が変わる

医療安全管理者

専門看護分野研修

特定行為研修
終了看護師

リフレクシオンしながら目指す看護に向かっていく



リフレクシオンしながら目指す看護に向かっていく

看護管理者ステップアップ研修		教員養成研修	
幹部管理者研修III	本部	認定看護管理者教育課程	大学院 看護系大学専攻科等
幹部管理者研修I			
中間管理者研修	グループ		
新任看護師長研修 新任副看護師長研修			
レベルV 実習指導者講習会	グループ 都道府県看護協会		
幹部看護師任用候補者選考研修			
レベルIV	病院		
レベルIII			
レベルII			
レベルI			

能力開発プログラム

キャリアアップのための教育支援

看護基礎教育